

堺・中百舌鳥 S-Cube 発イノベーション創出プロジェクトがスタート!!

堺・中百舌鳥 S-Cube 発 イノベーション創出プロジェクト

CREATE INNOVATION PROJECT

June 2nd 2022 ONLINE KICK OFF EVENT

2022年6月2日

オンライン配信  zoom

15時から1時間程度

CREATE INNOVATION PROJECT June 2nd 2022 KICK OFF Timetable

15:00

S-Cubeの取り組みについて
登壇：さかい新事業創造センター (S-Cube) 甚野 修平

テーマ「堺市発の創業94年IPO企業のムーンショット」
登壇：株式会社スマートバリュー 取締役兼代表執行役社長 渋谷 順氏
ファシリテーター：有限責任監査法人トーマツ 松本 修平氏

さかいアクセラレーションプログラム
「INNOVATORS BOOTCAMP in SAKAI」のご紹介
登壇：有限責任監査法人トーマツ 松本 修平氏

堺市スタートアップ実証推進事業
「トライアルラウンドテーブル」のご紹介
登壇：さかい新事業創造センター (S-Cube) 安武 勇弥

2021年度採択企業による実績紹介
登壇：株式会社フツパー 代表取締役 大西 洋氏
登壇：株式会社ロボリューション 代表取締役 小西 康晴氏

16:00

まとめ・質疑応答

ご参加はコチラから/

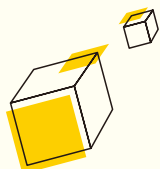
EVENT QR

QRコードを読み込むと
ZOOMオンラインイベ
ントへアクセスできます。



「堺・中百舌鳥 S-Cube 発イノベーション創出プロジェクトがスタート !!」

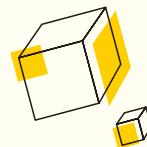
堺市では、産業が豊かな地域経済の未来を切り拓くための指針「堺産業戦略-Sakai IMPACT Strategy」を策定し、イノベーションの創出を重要な目標としています。市内外からイノベティブな人やアイデアが集まる仕組みづくりを模索し、企業や個人が持つプロジェクトを様々な角度からサポートできるようなプログラムを準備しています。アクセラレーションプログラムや、実証推進事業を促進することで、様々なイノベーション創出の事例が生まれつつあります。



堺・中百舌鳥 S-Cube 発 イノベーション創出プロジェクト

CREATE INNOVATION PROJECT / ONLINE KICK OFF EVENT

June 2nd 2022 Kickoff



本イベントでは、堺市で事業を開始し、IPO(上場)した株式会社スマートバリューの渋谷氏をお迎えし、大胆な事業転換を含む中長期構想「Moonshot Vision 2028」に取り組まれている渋谷氏に、中小企業経営者の考えるべきムーンショットとはという観点と、スタートアップからの事業拡大の成功と失敗について、パネルディスカッション形式でお話を頂きます。

また、2022 年度に実施するアクセラレーションプログラムと、実証推進事業のご紹介をさせて頂き、昨年度に実施したスタートアップ実証推進事業の実績をご紹介します。

2022年6月2日

オンライン配信 

15時から1時間程度



QRコードを読み込むと
申し込みフォームへ
アクセスできます。

15:00

株式会社 スマートバリュー
取締役兼代表執行役社長
渋谷 順氏



堺市出身。創業94年の町工場三代目。家業の自動車電装店から、ベンチャー型事業承継とITベンチャー企業の立ち上げを行い、業態転換を図って26年が経つ。現在は、デジタルガバメントやモビリティIoT、さらにスマートシティ領域におけるクラウドソリューションを中心に事業展開を図っている。2015年6月東証ジャスダック上場。2018年12月東京証券取引所市場第一部へ市場変更。大阪経済大学大学院経営学研究科修了。

2021 年度採択企業による実績



Hutzper



ROBOLUTION

16:00

- S-Cube の取り組みについて (約5分)**
 - ◆ 登壇：さかい新事業創造センター (S-Cube) 甚野 修平
- テーマ「堺市発の創業94年 IPO 企業のムーンショット」(約20分)**
 - ◆ 登壇：株式会社スマートバリュー 取締役兼代表執行役社長 渋谷 順氏
 - ◆ ファシリテーター：有限責任監査法人トーマツ 松本 修平 氏
 - 自己紹介・会社紹介
 - 渋谷氏がムーンショット (大きな事業転換) に取り組む狙い・経緯
 - 経営者がムーンショットを構想する際のポイント
 - 経営者がムーンショットを実行する際のポイント
- さかいアクセラレーションプログラム「INNOVATORS BOOTCAMP in SAKAI」のご紹介 (約10分)**
 - ◆ 登壇：有限責任監査法人トーマツ 松本 修平 氏
- 堺市スタートアップ実証推進事業「トライアルラウンドテーブル」のご紹介 (約10分)**
 - ◆ 登壇：さかい新事業創造センター (S-Cube) 安武 勇弥
- 2021 年度採択企業による実績紹介 (約15分)**
 - 「工作機器取付用の振動異常検知 AI ソリューション構築の実証」
 - ◆ 登壇：株式会社フツパー 代表取締役 大西 洋氏
 - 「自動追従モビリティを活用した展示物案内システムの有効性検証」
 - ◆ 登壇：株式会社ロボソリューション 代表取締役 小西 康晴 氏
- まとめ・質疑応答 (約5分)**



S-Cube とは、起業家や新分野進出をめざす中小企業を支援するための起業家支援施設です。施設内の各居室(創業準備デスク・オフィス・研究開発用ラボ)では、経営支援の専門家(インキュベーション・マネージャー)による支援のもと、数多くの起業家やベンチャー企業が事業活動を行っています。



「イノベーターズブートキャンプ inSAKAI」とは、起業や新規事業にチャレンジする地域の起業家・経営者に対して、事業の構想段階から基本計画の策定、リソース/体制の確保、実証実験等のトライアルの実施まで一気通貫・ハズオンで約1年間の伴走支援を行うプログラムです。



トライアルラウンドテーブルとは、アイデア段階から、PoC(概念実証)の開発段階、既にサービス化されているプロダクトまで、様々なフェーズのプロジェクトの「試す機会」をサポートします。仮設の検証や、新たな課題の抽出、ユーザビリティテストなど、各プロジェクトのフェーズにあわせた目標を設定し、必要なデータを取得していただき、プロジェクトの創出を支援します。